

授業科目名	医科基礎生物学	担当教員	教授 松崎 有未 (他 日程表に記載)
開講年次・学期	1年前期	必修/選択	必修
開講形態	講義	時間数/単位数	2単位
授業の目的			
生命現象が理解できる基礎を築くために、生体の基本単位である細胞から組織、器官という生物体のつくりと階層性を学ぶ。さらに動物がどのようにホメオスタシスを維持しているのかも学び、生命現象に対する理解を深める。			
科目の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 細胞の微細構造と機能を理解する。 2. 生物種とその系統関係を概説できる。 3. 生体物質の代謝の動態を理解する。 4. 外部刺激の受容とそれに対する応答の機序について説明できる。 5. 細胞集団としての組織・臓器の構成、機能分化と方向用語を理解する。 6. 生体の恒常性維持と適応を説明できる。 			
授業の進め方			
授業はWebExでライブ配信する。授業計画の予習範囲を確認し、必ず授業の予習を行うこと。各講義時間中に、その授業中に覚えておいてほしい知識やポイントは述べる。毎回小テストを出題し理解度をチェックする。授業終了後には必ず復習を行うこと。			
成績評価の方法			
小テストへの回答を出欠の代わりとする。 5回以上欠席した場合には未修とする。 期末テストは行わず、小テストの点数を合算して評価する。			
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材			
「エッセンシャル細胞生物学」第4版 中村桂子他監訳（2016）南江堂 プリントを適宜配布する。			
オフィスアワー			
月～金の講義時間を除いた時間帯。実習棟2F オープンラボ2			
コア・カリとの関連			
C-1 生命現象の科学 C-1-1) 生命の最小単位-細胞 C-1-2) 生物の進化と多様性 C-2 個体の構成と機能 C-2-1) 細胞の構成と機能 C-2-3) 個体の調節機能とホメオスタシス C-2-4) 個体の発生 C-2-5) 生体物質の代謝 C-3 個体の反応 C-3-2) 免疫と生体防御			